

よりよい伊敷中を目指して

第75代生徒会役員選挙立候補者の思い

翌 檜 新聞



志 寛 錬

第7号
2020.9.10
(選挙前特別号)
第74代
伊敷中生徒会



来たる9月12日(土)、

第75代生徒会役員選挙が行われます。今年の役員選挙には17名(一年生9名、二年生8名)が立候補しました。9月3日(木)より、選挙運動が始まっています。

立候補者の思いを投票する側のみなさんが知ることが大切だと思い、翌檜新聞では、立候補者のみなさんに取材をしました。立候補者の考えのプリントも配られると思いますが、それとあわせて、立候補者の思いを受け止めてもらえたらと思います。

選挙管理委員長より



3年1組 時元翔太

今回、選挙管理委員長になりました時元翔太です。今回の選挙はこれからの伊敷中を引っ張っていくリーダーを決める大切な選挙です。みなさん一人一人の投票がとても大事になります。立候補者の思いをくみ取り、よく考えて投票するようにしてください。



二年一組 豊田 芽生

伊敷中の好きなところは「いざというときに動こうとできる行動力」。課題は「責任感がないと感じる行動があるところ」と考えています。全員があいさつ運動をするなどして自分の役割に責任をもつことをしていきたいです。みんなが笑顔でやる気に満ちた学校にしてみせます！



二年一組 中村 陽菜

伊敷中の好きなところは「元気なあいさつをすることができるところ」。課題は「朝作業などで、やらされている感が出てしまっているところ」と考えています。様々な活動を行うことにどんな意味があるのか、どんな思いで取り組むべきかを改めて考え、自ら明るく笑顔と心で活動してもらえようように努めます。みんなが明るく晴れやかな笑顔と心で学校生活を送れるようにし、一人一人が自ら進んで行動していける学校にしてみせます！



二年二組 峯古 泰志

伊敷中の好きなところは「元気のあふれるところ」。課題は「三大伝統の充実ができていないところ(特に門礼の徹底)」と考えています。まずは現状を知ると考えています。そして、「なぜ、ためのチェックをしてみたいと思います。その取組が行われているか」という目的を明確にした取組をしていきたいと思っています。伊敷中全員が主役になれるような学校にしてみせます！

2年生 立候補者の思い



二年四組 町田 歩未

伊敷中の好きなところは「みんなが明るくて楽しいところ」、課題は「三大伝統をより活性化していくこと」と考えています。伊敷中の伝統をしっかり受け継ぐために、各専門部、そして生徒全員で協力し合い、三大伝統を活性化させたいです。専門部の活動が活発で、みんなが「行きたい」と思える明るくて楽しい学校に絶対してみせます！



二年三組 下園 秋乃

伊敷中の好きなところは「先生と生徒の絆が深いところ」。課題は「自分を表に出さない人が多いところ」と考えています。一人一役の徹底や自宝箱の活性化、チャイムの鳴らない日を作るなどして、自分たちで動けるようにしていきたいです。一人一人が輝き自主的に行動する学校にしてみせます！



二年四組 堀切 勇希

伊敷中の好きなところは「礼儀正しいところ」、課題は「ルールの捉え方が浅いところ」と考えています。「なぜルールがあるのか」を考え、その意義が書いた紙を掲示したり、呼び掛けなして活動を行うなど、日頃から「ルールから離れた環境」を作ったりしていきたいです。ルールがなくても自分たちで考えて動き、全員が生き生きと学校生活を送れる学校にしてみせます！



二年五組 武 大叶

伊敷中の好きなところは「あいさつがとっても元気なところ」。課題は「作業中に私語があること」と考えています。今行っている縦割り作業を生かし、お互いに注意をし合いながら、充実した作業にしていきたいです。あいさつを活性化し、今よりも明るく元気な学校にしてみせます！



二年六組 徳満 陽香

伊敷中の好きなところは「三大伝統を守りつつ、あいさつもしっかりできるところ」。課題は「人によって三大伝統やあいさつが雑になってきているところ」と考えています。三大伝統やあいさつの大切さを全校生徒に理解してもらい、実際に学校生活や地域の活動に生かしていけるようにしたいです。全校生徒はもちろん、先生方や地域の方も伊敷中に来るだけで明るくなるような学校にしてみせます！

1年生立候補者の思い



一年一組 新地 勇太

伊敷中の好きなところは「何事にもみんなが協力して全力で取り組めるところ」。

課題は「呼び掛けがないと行動できないところ」と考えています。日頃意識できないこと、キーワードを掲示して、常に意識できるようにしていきたいです。

全校生徒が楽しく、過ごしやすい、行きたいと思える学校にしてみせます！



一年一組 田代 紅愛

伊敷中の好きなところは「ボランティア精神があるところ」。

課題は「メリハリがつかないところ」と考えています。各班长さんと状況を共有し、話し合いの回数を増やして積極的に呼び掛けを行っていききたいと思います。

地域の人々に愛される学校にしてみせます！



一年二組 宮下 蓮

伊敷中の好きなところは「先生方が優しいところ」。

課題は「地域の方にあいさつができていないところ」一人一人が心掛け、地域の方にも褒められるようなあいさつができるようにしていきたいです。

みんなが楽しく学校に来られるように楽しく勉強や部活ができるように学校にしてみせます！

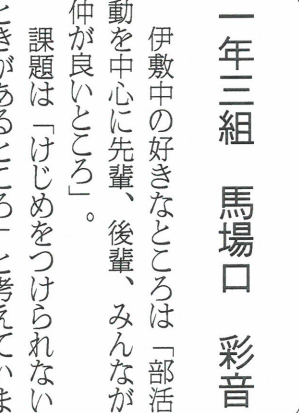


一年二組 藤田 めぐみ

伊敷中の好きなところは「明るく規則を守っている人が多いところ」。

課題は「あいさつ」です。「いしきあい」を徹底して、できるだけ大きな声であいさつができるようにしていきたいです。また、学校外でも地域の人に積極的に先手あいさつをし、いつでも礼儀正しいあいさつができるようにしていきたいです。

明るく、礼儀正しく、みんなが笑顔で規則を守る学校にしてみせます！



一年三組 馬場口 彩音

伊敷中の好きなところは「部活動を中心に先輩、後輩、みんなが仲が良いところ」。

課題は「はじめをつけれないところがある」と考えています。一つ一つのことに集中して取り組み、ふざけて楽しいではなく、分かって楽しいとしたいです。生徒会や代議員を中心に「楽しい」の意味を考えていきたいです。

みなさんから意見をたくさん聞けるような工夫をし、様々な視点から学校生活を送りやすい、楽しいと思える学校にしてみせます！



一年四組 釘田 結月

伊敷中の好きなところは「一人一役がしっかりできているところ」。

課題は「学校内ではあいさつができていないが、地域の人に、先手あいさつができていないところ」と考えています。帰りの会や専門班会などで、あいさつができるかを話し合い、よりよくしていきたいと思えます。

今まで以上に「いしきあい」を意識したあいさつができる学校にしてみせます！

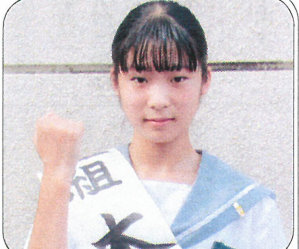


一年五組 東 悠愛

伊敷中の好きなところは「何事にも熱心に取り組むところ」。

課題は「気持ちや言葉で表現できないところ」と考えています。「ありがとう」の気持ちや思っていることも伝わりません。だから、「ありがとう」というメッセージを添えて、よい行いをした人の名前と行動内容を書いた紙を入れる箱を置いて、みんなでの思いを共有したいと思います。

“ありがとう”のプラスの言葉でいっぱい明るい学校にしてみせます！



一年五組 木場 末星乃

伊敷中の好きなところは「いしきあいを守った気持ちのよいあいさつ」。

課題は「立腰意識が低いところ」と考えています。専門班が連携して意識の低い人が高い意識をもてるようにしていくことが必要だと考えます。

みんなが楽しく何事にも挑戦できる伊敷中学校にしてみせます！



一年六組 脇田 萌羽

伊敷中の好きなところは「一人一人が積極的に行動し、みんなが伊敷中をつくっているところ」。

課題は「相手のことを考えて行動する人が少ないところ」と考えています。「スマイルデー」や「スマイルウィーク」という相手を尊重した行動、発言をする日、週を設け、一人一人が相手のことを考え、優しさと思いやりをもって行動できるようにする。

伊敷中生全員が相手のことを考えて行動し、全員が過ごしやすい居心地の学校にしてみせます！



あいさつ運動をする立候補者(左:一年生, 右:二年生)

選挙管理委員

各クラスの選挙管理委員は、ポスター掲示やあいさつ運動の誘導、選挙当日の準備など様々な準備をしています。様々な人の働きで行われる生徒会役員選挙。投票するみなさんも一人一人が生徒会の一員であるという自覚をもって、投票に臨んでください。

- 一年一組 東 凜太郎
- 一年二組 桑原 亜綺乃
- 一年三組 純浦 新冬
- 一年四組 矢野 春香
- 一年五組 花房 沙幸
- 一年六組 鶴田 憧月
- 二年一組 江田 明香里
- 二年二組 平屋 詩織
- 二年三組 鶴田 龍之介 (副委員長)
- 二年四組 山中 梨音
- 二年五組 南 幸輝
- 二年六組 宝蔵 僚太
- 三年一組 蔭元 翔太 (委員長)
- 三年二組 山田 桃嘉
- 三年三組 漆間 彩華
- 三年四組 田中 友貴
- 三年五組 青山 凜



立候補者の選挙ポスター